

八千代市入札契約適正化委員会
令和3年度第1回定例会議 議事概要

日時 令和3年7月29日（木） 午後2時から
場所 八千代市役所 旧館4階第2委員会室

出席委員 高橋委員長，添田委員，菊川委員
事務局職員 財務部長，契約課長，工事検査室長，契約課職員3名，
経営企画課長，経営企画課職員2名
担当課職員 事業担当課職員13名

議題

1 入札及び契約手続の運用状況の報告について

事務局から令和2年10月1日から令和3年3月31日までの間の入札及び契約手続の運用状況等について報告があった。

2 抽出案件の調査審議について

財務部契約課及び上下水道局経営企画課において令和2年10月1日から令和3年3月31日までの間に契約した案件の中から合計6件を抽出し、審議を行った。

(1) 抽出事案1「八千代台東南公共センター空調更新工事」

【主な質問・意見等】

- 八千代台東南公共センター以外にも過去に空調機器の更新工事を実施したことはあるのか？

はい，これまでも施設修繕が必要となった節目で実施しています。

- 第1回入札では6者が予定価格と大きく乖離していたことから，予定価格か入札に問題があったのかと考える。最終的には第1回から400万円も下がっているが，工事検査でも特段問題ないという判断をされている。今回の予定価格と入札額の乖離についてはどのように理解されているか？

工事は，県の積算基準等を用いて設計書を作成しております。単価がないものについては市場価格や実績等をもって設定していますので，予定価格に問題はないものと考えております。

一方で落札率は、最低制限価格を設けているので、低い落札率にはならないという中で、昨年度の同工種の管工事は平均で96.5%と、高い落札率で落ち着いている状況があります。

業者にしてみれば当然なるべく高く受注したいということで、第1回の入札をして、そこで落ちなかった場合、その時点の最低入札金額とともに再度入札を通知します。それを見て各業者は、受注したいか判断して応札します。

それでも予定価格を超過していたことから、残っている業者で見積競争を行い、落札事業者が決まりました。見積競争となってしまうと、どうしても高い落札率にはなってしまうところでございます。

- 変更契約について、撤去する内装材がアスベスト含有材ではなかったということだが、これは事前にわからないのか？

解体工事などでは、事前に調べるのですが、今回のように実際に使用している場所は、事前に調べられないため、アスベストがあると想定して設計しています。

(2) 抽出事案2「八千代市立勝田台小学校外2校受電設備等改修工事」

【主な質問・意見等】

- 予定価格に限りなく近接した金額になったのは、再度入札しても予定価格に達した入札がなく、さらに見積競争に移行しても2者が残っていたためか？

そのとおりです。

- 増額の変更契約は、入札時点でわからなかった事情なのか？

国から、令和元年12月にGIGAスクール構想が公表され、すぐに短期間でやらなければならないというような状況にあったことから、かなりタイトなスケジュールで実施する必要がございました。

実際の工事の際に、強度が不足するとわかり、最低限の変更をした結果、増額になってしまいました。もう少し時間があれば精査できたかもしれませんが、スケジュールの面でそこまで追いつかなかったというところでご理解いただけたらと思います。

- 不落随意契約で最終的に予定価格に収まったが、予定価格に問題点はなかったのか？

設計の金額の積算自体は国及び県の基準に基づいて積算していることから、問題はなく、落札は可能だったと考えております。

(3) 抽出事案 3 「八千代市立小中学校 G I G A スクール構想対応端末運用
管理業務委託」

【主な質問・意見等】

- 1 者入札でかつ落札率が非常に高い印象を受ける。仕様書をみると、Windows 製品である程度のスペックがあればよく、特定製品でなければ対応できないものではない、ということでよいのか？
国の GIGA スクール構想に、標準パッケージとしてスペックも含めて記載されており、その中の商品であれば問題ないものでございます。
- 同時期に他の自治体も実施しているが、他所の自治体の入札の状況はどうだったのか？
資格要件については、要求水準は高くなっているのですが、過去の実績や求める水準については、近隣の状況等を参考にしました。
国の事業であり、同時期にこれだけの規模の金額、台数の入札が各自治体で動いている状況だったため、どの自治体も、何者も手があがる状況ではないと予測はしておりました。
- 事業者は、予算を予測していると推測するのですが、他の市町村でも 1 者入札や高落札率になったのか？
国の方から標準パッケージの端末 1 台あたり 4 万 5 千円で、補助金に沿ったものになっているということで、端末だけでいうと、競争が成り立たないところがあると思います。
児童生徒数の 3 分の 1 は市で準備しなければならないことになっておりますので、そこで準備した端末、ソフトウェア、またはヘルプデスクの業務等々、環境整備するため、設定や保守では随意契約や少ない参加者での入札になっていると推察いたします。

(4) 抽出事案 4 「八千代市立みどりが丘小学校増築校舎賃貸借」

【主な質問・意見等】

- 8 者の候補のうち 7 者が辞退、1 者入札となったが、落札率は 78.7% と必ずしも高落札率ではない。落札率 78.7% で、問題がないのか、また 7 者が辞退した理由はなにか？
市内・市外の名簿登録事業者の中からこれまでの実績を参考に 8 者を指名し、7 者が辞退しました。業務多忙で 1 者、技術者不足で 2 者、見積期間不足で 2 者、内容的に対応不可とで 2 者、計 7 者が辞退しました。
工事ではなく賃貸借契約ということで最低制限もございませんので、業者としてもできるという判断で、入札したと思われれます。

○ 賃貸借契約ではあるが、実際には工事だと思われる。

落札率 78.7%で、品質面の懸念はないのか？

予定価格と落札金額との差については、直近で行っております八千代市の建て替えをした同じような学校の平米単価と比較しております。遜色ない数字となっております。適当だと考えております。

(5) 抽出事案 5 大和田新田 3 1 2 番地先配水管改良工事

【主な質問・意見等】

○ 現在も工事が継続中だが特段の問題はないか？

工期が延長となったのは、仮設の配水管をU字溝内から道路下への埋設に変更したこと及び舗装構成が想定していたものよりも厚かったことにより取り壊しに時間がかかったためであり、事業者の特段の問題があったわけではございません。

○ 地面を掘る工事は何が起こるか分からないので、その点も考慮しながら工事を進める必要があり、そのため若干の工期延長もあり得ることで特段の問題はないと考える。(意見)

○ 変更契約に至った経緯は何か？

仮設の配水管をU字溝内から道路下への埋設に変更したこと及び舗装構成が厚かったことにより取り壊しに時間がかかったため、契約金額の増額と工期の延長の変更契約を締結しました。

(6) 抽出事案 6 大和田新田 9 3 0 番地先雨水管渠布設工事

【主な質問・意見等】

○ 1 回目の入札で最低制限価格未満の入札をした者は、2 回目の入札には参加できないのか？

参加できません。

○ 変更契約による契約金額の増額割合が当初の契約金額に比較して大きいですが、変更内容はどのようなものか。またそれは予想されていなかったのか？

污水管渠の取り付け管の一部が工事の支障となるため、支障となる5箇所取り付け管の付け替え工事を行ったこと、舗装構成が当初想定していたよりも厚かったこと及び路盤材の材料が当初の想定と違っていたため、その廃棄方法が変更となったことにより費用が増加して、増額の変更契約となりました。

3 その他

次回開催日については、令和3年12月ごろに開催予定とするが、新型コロナウイルスの影響等を考慮し、事務局で調整を行う。

新型コロナウイルスの影響等を考慮し、事務局で調整を行う。

抽出案件数については、財務部契約課4件、上下水道局経営企画課2件の合計6件とする。抽出委員は、添田委員にお願いする。

以上のとおり決定した。